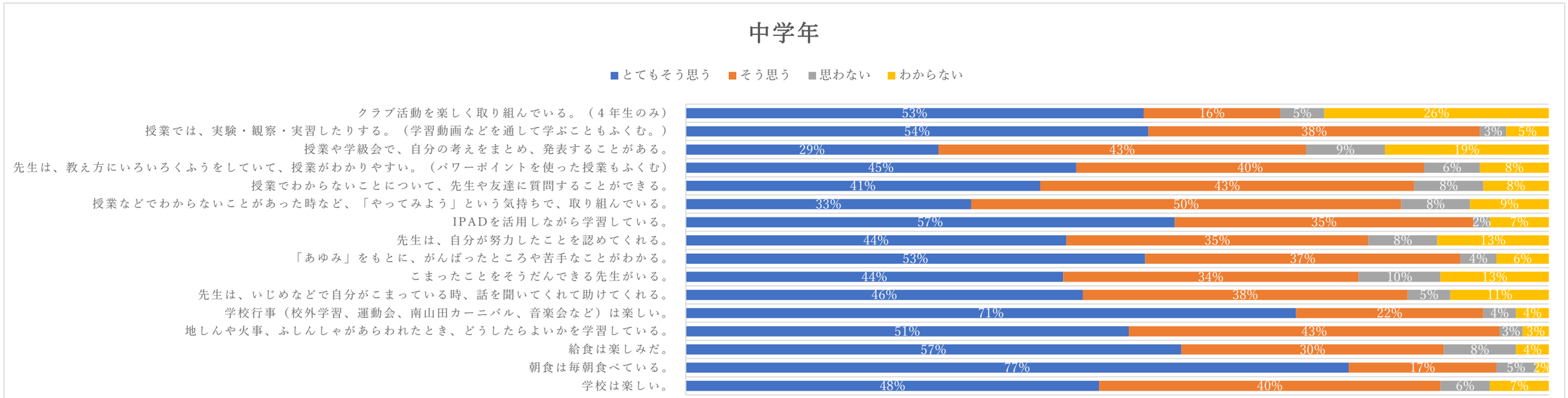
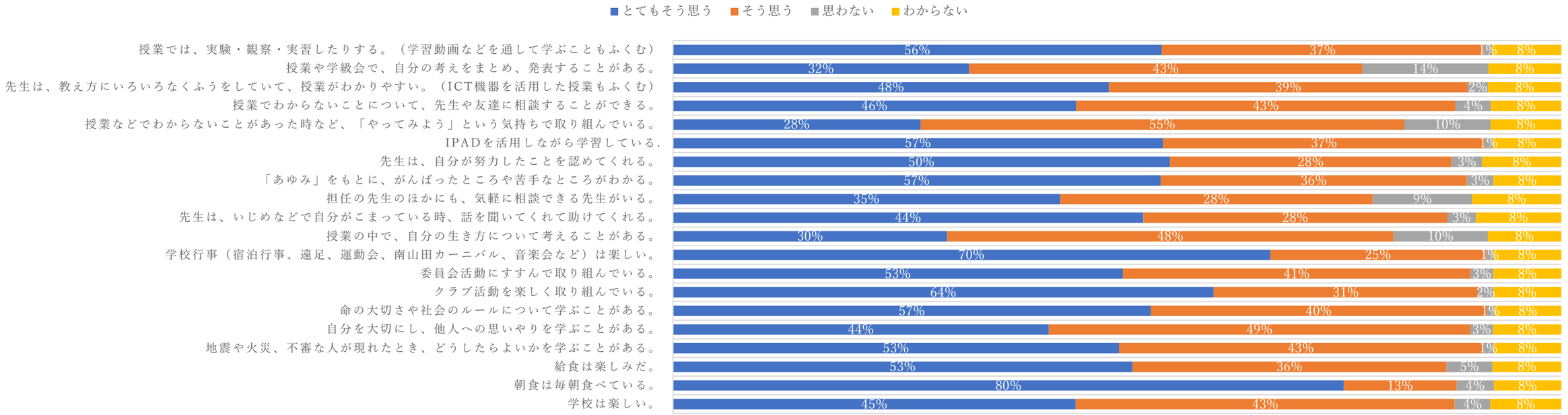
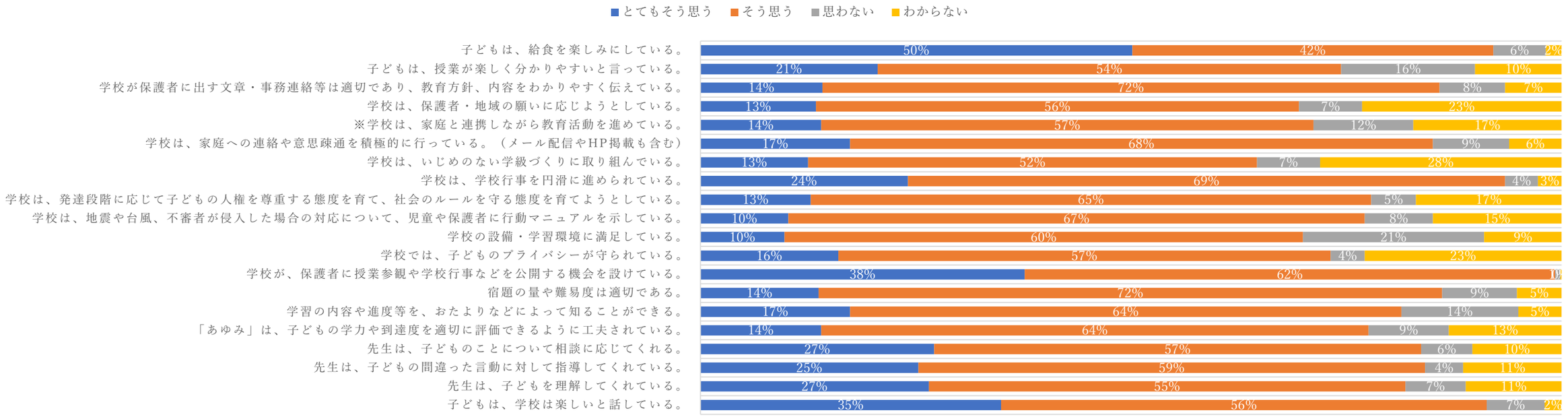
令和７年度　学校教育アンケート　集計結果



高学年


とてもそう思う
そう思う
思わない
わからない
授業では、実験・観察・実習したりする。（学習動画などを通して学ぶこともふくむ） 56% 37% 1% 8%
授業や学級会で、自分の考えをまとめ、発表することがある。 32% 43% 14% 8%
先生は、教え方にいろいろなくふうをしていて、授業がわかりやすい。（ICT機器を活用した授業もふくむ） 48% 39% 2% 8%
授業でわからないことについて、先生や友達に相談することができる。 46% 43% 4% 8%
授業などでわからないことがあった時など、「やってみよう」という気持ちで取り組んでいる。 28% 55% 10% 8%
IPADを活用しながら学習している. 57% 37% 1% 8%
先生は、自分が努力したことを認めてくれる。 50% 28% 3% 8%
「あゆみ」をもとに、がんばったところや苦手なところがわかる。 57% 36% 3% 8%
担任の先生のほかにも、気軽に相談できる先生がいる。 35% 28% 9% 8%
先生は、いじめなどで自分がこまっている時、話を聞いてくれて助けてくれる。 44% 28% 3% 8%
授業の中で、自分の生き方について考えることがある。 30% 48% 10% 8%
学校行事（宿泊行事、遠足、運動会、南山田カーニバル、音楽会など）は楽しい。 70% 25% 1% 8%
委員会活動にすすんで取り組んでいる。 53% 41% 3% 8%
クラブ活動を楽しく取り組んでいる。 64% 31% 2% 8%
命の大切さや社会のルールについて学ぶことがある。 57% 40% 1% 8%
自分を大切にし、他人への思いやりを学ぶことがある。 44% 49% 3% 8%
地震や火災、不審な人が現れたとき、どうしたらよいかを学ぶことがある。 53% 43% 1% 8%
給食は楽しみだ。 53% 36% 5% 8%
朝食は毎朝食べている。 80% 13% 4% 8%
学校は楽しい。 45% 43% 4% 8%

保護者


とてもそう思う
そう思う
思わない
わからない
子どもは、給食を楽しみにしている。 50% 42% 6% 2%
子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。 21% 54% 16% 10%
学校が保護者に出す文章・事務連絡等は適切であり、教育方針、内容をわかりやすく伝えている。 14% 72% 8% 7%
学校は、保護者・地域の願いに応じようとしている。 13% 56% 7% 23%
※学校は、家庭と連携しながら教育活動を進めている。 14% 57% 12% 17%
学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。（メール配信やHP掲載も含む） 17% 68% 9% 6%
学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。 13% 52% 7% 28%
学校は、学校行事を円滑に進められている。 24% 69% 4% 3%
学校は、発達段階に応じて子どもの人権を尊重する態度を育て、社会のルールを守る態度を育てようとしている。 13% 65% 5% 17%
学校は、地震や台風、不審者が侵入した場合の対応について、児童や保護者に行動マニュアルを示している。 10% 67% 8% 15%
学校の設備・学習環境に満足している。 10% 60% 21% 9%
学校では、子どものプライバシーが守られている。 16% 57% 4% 23%
学校が、保護者に授業参観や学校行事などを公開する機会を設けている。 38% 62% 1%
宿題の量や難易度は適切である。 14% 72% 9% 5%
学習の内容や進度等を、おたよりなどによって知ることができる。 17% 64% 14% 5%
「あゆみ」は、子どもの学力や到達度を適切に評価できるように工夫されている。 14% 64% 9% 13%
先生は、子どものことについて相談に応じてくれる。 27% 57% 6% 10%
先生は、子どもの間違った言動に対して指導してくれている。 25% 59% 4% 11%
先生は、子どもを理解してくれている。 27% 55% 7% 11%
子どもは、学校は楽しいと話している。 35% 56% 7% 2%